

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業一覧

※交付金実績報告に基づく一覧(充当事業のみ成果・効果その評価を記載)

番号	事業の目的と実績		事業期間	事業費 決算額 (円)	交付金 充当額 (円)	その他 財源 (円)	一般財源 (円)	成果・効果及びその評価	所管課
	補助・単独	①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③実績 ④対象							
	事業名								
1	単	庁舎安心安全確保事業	R04.4.1 ～ R04.12.5	6,204,000	6,000,000	0	204,000	・感染拡大対策としての施設整備であり、避難所機能を有するため、衛生設備を改善しコロナ感染対策を強化する。また、役場庁舎はコミュニティホールと併設されており、共用となるトイレ等衛生機能強化により安心して利用でき、住民活動の再開の一助につながる。 ②③ 役場庁舎衛生器具・給排水設備等更新実施設計委託業務 ④ 陸別町	総務課
2	単	地域間バス利用促進事業	R04.4.1 ～ R05.3.31	2,568,380	2,500,000	0	68,380	・利用が落ち込んでいる地域間幹線バスの利用促進のため、利用者の実質負担を軽減することや窓口設置により利便性を高め、間接的に交通事業者を支援する。 ②③ 利用者乗車料金の2/3を助成(10円未満の端数切捨て) ・利用助成分:申請実績1,361件、2,072,280円 ・窓口開設分:360日×@1,000円+申請対応分1,361件×@100円=496,100円 ④ 取扱窓口事業者	総務課
3	単	地域内交通対策事業	R04.4.1 ～ R05.3.31	15,861,000	15,820,000	0	41,000	【No.15の国のR3予算(令和3年度本省繰越分)】 ① コロナ禍において利用が落ち込んでいる地域内交通の利用促進のため、利用者の実質負担を軽減することにより利便性を高め、間接的に交通事業者を支援する。 ②③ 利用者乗車料金の個人負担分200円を除く料金を助成 ④ 交通事業者、利用者(利用回数 10,981回、利用者 12,700人) ※国のR3予算(令和3年度本省繰越分)を15,820千円、国のR3予算(令和4年4月以降補助費)を206千円で記載	総務課
4	単	交流センター改修事業	R04.5.17 ～ R04.11.18	704,000	700,000	0	4,000	① 感染拡大対策としての施設整備であり、避難所機能を有するため、衛生設備や換気機能を改善しコロナ感染対策を強化する。 ②③ ふるさと交流センター(道の駅)トイレ手洗いの非接触型への改修(男子トイレ2か所、女子トイレ2か所)、換気扇交換(3か所の交換) ④ ふるさと交流センター(道の駅)	産業振興課
5	単	ワーケーション等支援事業	R04.4.1 ～ R04.5.20	1,100,000	1,000,000	0	100,000	① 新型コロナウイルス感染拡大防止や災害リスクマネジメント等の観点から、首都圏を中心にテレワークが普及していることに伴い、コロナ後の受け入れ体制構築のためワーケーション設備を設置。 ②③ 宿泊施設(オーロラハウス)にワーケーション設備設置 ④ 宿泊施設(オーロラハウス)	産業振興課
6	単	老人保健センター改修事業	R04.5.17 ～ R04.10.14	1,045,000	1,000,000	0	45,000	① 高齢者の利用が多い施設であり、感染拡大対策としての施設整備であり、換気機能を改善しコロナ感染対策を強化する。 ②③ 老人健康増進センター煤煙窓改修 ④ 老人健康増進センター	保健福祉センター
7	単	牛乳消費拡大事業	R04.4.1 ～ R05.3.27	215,547	200,000	0	15,547	① コロナ禍による牛乳の消費減少の対策のため、会議等の際に提供し消費拡大の一助とする。 ②③ 牛乳等の乳製品などの購入費 ・庁舎内での団体の会議やイベント等に使用 ④ 酪農関連事業者	産業振興課
8	単	プレミアム商品券発行事業(当初分)	R04.6.7 ～ R05.3.27	8,230,000	7,776,000	0	454,000	① コロナ禍において売上減少が著しい町内各事業所で使用できるのプレミアム商品券を発行し支援。(当初予定分) 原油対策分として補正予算対応をし当初予算分の上乗せで商店共通分40%、飲食店分50%に変更し、合わせて実施。 ② プレミアム分(当初分) ③ ア(商店共通10,000円で12,000円の額面)発行2,000セット×プレミアム分20%×2回 2,000円×4,000セット イ、事務費 ④ 町民、陸別町商工会	産業振興課
9	単	小規模企業振興事業	R04.4.1 ～ R05.3.31	10,000,000	10,000,000	0	0	① コロナ禍において売上げが減少している町内の小規模事業者を対象に事業継続、経営安定に要する経費の一部を補助する ② 店舗改修、機械設備、商品開発費、広告出展費等を対象経費として1/2(上限50万円)を補助 ③ 34事業者(No.14と合わせた数) ④ 町内事業者	産業振興課
10	単	出前タクシー推進事業	R04.4.1 ～ R05.3.31	252,800	250,000	0	2,800	① コロナ禍において売上げが減少している飲食店が実施するテイクアウトメニューの配達事業 ② 配送協力支援金(実績による) ③ (配送1回あたりの補助単価:2km以内600円・5km未満1,200円・10km未満2,400円・15km未満3,900円・15km以上5,000円) ④ 運送事業者	産業振興課
11	単	小学校エアコン設置事業	R04.4.1 ～ R04.8.19	6,380,000	6,380,000	0	0	① 感染拡大対策としての施設整備であり、避難所機能を有するため、換気機能を改善しコロナ感染対策を強化する。 ②③ 陸別小学校職員室エアコン設置 設置台数3台 ④ 陸別小学校職員室	教育委員会
12	単	中学校エアコン設置事業	R04.4.1 ～ R04.8.19	6,600,000	6,600,000	0	0	① 感染拡大対策としての施設整備であり、避難所機能を有するため、換気機能を改善しコロナ感染対策を強化する。 ②③ 陸別中学校職員室エアコン設置 設置台数4台 ④ 陸別中学校職員室	教育委員会
13	単	社会体育施設維持管理事業	R04.4.1 ～ R04.12.9	267,300	200,000	0	67,300	① 感染拡大対策としての施設整備 少年団活動などで、従前、隣接の福祉施設のトイレを借用し対応していたが、コロナ感染拡大防止のため、施設への立ち入りが禁止されました。その対応のため新たにトイレを借り上げ対応を実施。 ②③ 緑町サカカ一湯簡易水洗トイレ借上 1台×月33,000円×7か月+配送料33,000円+清掃料3,300円=267,300円 設置台数1台、設置期間:R4.04～10 ④ 陸別町教育委員会	教育委員会
14	単	小規模企業振興事業(補正分)	R04.9.7 ～ R05.3.31	4,112,329	4,000,000	0	112,329	① コロナ禍において売上げが減少している町内の小規模事業者を対象に事業継続、経営安定に要する経費の一部を補助する ② 店舗改修、機械設備、商品開発費、広告出展費等を対象経費として1/2(上限50万円)を補助 ③ 34事業者(No.9と合わせた数) ④ 町内事業者	産業振興課

15	単	地域内交通対策事業(補正分)	【No.3の国のR3予算(令和4年4月以降補助率分)】 ①コロナ禍において利用が落ち込んでいる地域内交通の利用促進のため、利用者の実質負担を軽減することにより利便性を高め、間接的に交通事業者を支援する。 ②③利用者乗車料金の個人負担分200円を除く料金を助成 ④交通事業者、利用者(利用回数 10,981回、利用者 12,700人) ※国のR3予算(令和3年度本省繰越分)を15,820千円、国のR3予算(令和4年4月以降補助率分)を206千円で記載	R04.4.1 ~ R05.3.31	976,930	206,000	0	770,930	-利用が落ち込んでいる地域内交通の利用促進のため、利用者の実質負担を軽減することにより利便性を高め、間接的に交通事業者を支援することができた。	総務課
16	単	プレミアム商品券発行事業(補正分)	①コロナ禍において売上減少が著しい町内各事業所で使用できるのプレミアム商品券を発行し支援。(当初予定分) 原油対策分として補正予算対応をし当初予算分の上乗せで商店共通分40%、飲食店分50%に変更し、合わせて実施。 ②プレミアム分(当初分) ③ア、(商店共通10,000円で12,000円の額面)発行2,000セット×プレミアム分20%×2回 2,000円×4,000セット イ、事務費 ④町民、陸別町商工会	R04.6.7 ~ R05.3.27	18,086,000	17,986,000	0	100,000	-新型コロナウイルス感染症の影響により停滞する経済活動対策として、プレミアム率を上乗せした商品券発行により生活者支援、個人消費の拡大と地域経済の活性化、地域企業を守るための一助となった。【換金総額114,857,500円】	産業振興課
17	単	高齢者世帯等生活支援事業	①コロナ禍において原油価格の高騰等により、光熱水費や食糧費等、様々な支出が増加している一方、年金などの収入が定額で固定されている世帯が中心である高齢者及び障がい者世帯は、特にその影響が大きいと考えられることから、北海道の補助を受け、影響緩和を行うことを目的に支援金を支給する。(道の補助対象外経費に充当) ②③1世帯当たり12,000円×184世帯 ④町民(令和4年度住民税非課税の高齢世帯及び障がい者世帯)	R04.9.7 ~ R05.3.15	1,104,000	1,000,000	0	104,000	-年金などの収入が定額で固定されている世帯が中心である高齢者及び障がい者世帯は、物価高騰の影響が特に大きいと考えられることから、支援金の給付により影響緩和の一助となった。	保健福祉センター
18	単	農業飼料等資材高騰対策事業	①コロナ禍において原油価格の高騰により、飼料を始めとする価格の上昇への対応策の実施により農家経営の改善に寄与する。 ②農業協同組合員正組合員を対象とし、飼料、肥料、免税軽油の取引に応じた金額に対して支援する。 ③総額で飼料20,000千円、肥料5,000千円、免税軽油5,000千円以内とし、個々の取引金額を算出し支給したものに1/2補助) ④町内の農業者	R04.11.7 ~ R05.2.17	15,000,000	5,000,000	0	10,000,000	-原油価格の高騰により、飼料を始めとする価格の上昇への対応策の実施により農家経営の改善に寄与できた。	産業振興課
19	単	農業者緊急支援事業	①コロナ禍において物価高騰等の影響や農畜産物の価格下落及び乳価の下落等の影響が大きい農業者を支援するため、家畜を飼養する町内の農業者に補助する。 ②③家畜1頭に3,000円×9,166頭=27,498,000円 ④町内の家畜を飼養する農業者	R04.11.7 ~ R05.3.31	27,498,000	7,014,000	0	20,484,000	-物価高騰等の影響や農畜産物の価格下落及び乳価の下落等の影響が大きい家畜を飼養する町内の農業者を支援できた。	産業振興課
20	単	プレミアム商品券発行事業(補正分、生活者支援)	①コロナ禍において原油高騰や物価高騰の影響を受ける町民に対して間接的な支援対策のため、町内各事業所で使用できるのプレミアム商品券を発行し町民や事業者を支援。(※当初予算分に追加し、プレミアム率を上乗せ、生活者支援分で9/20分を充当) ②③補正分・町単独分プレミアム分、事務費(当初に上乗せ分)、商店共通10,000円で14,000円の額面、飲食店限定券10,000円で15,000円の額面) ④町民、陸別町商工会	R04.9.7 ~ R05.3.27	3,113,399	3,000,000	0	113,399	-原油高騰の影響により停滞する経済活動対策として、プレミアム率を上乗せした商品券発行により生活者支援、個人消費の拡大と地域経済の活性化、地域企業を守るための一助となった。【換金総額114,857,500円】	産業振興課
					129,318,685	96,632,000	0	32,686,685		